

社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣 良次

2023. 7
No.359

「人間として正しい考え方」で行動を起こすことを解釈しています。稻盛さんは次のように分かり易く表現してみえます。

以上のように非常にシンプルで分かり易く表現してみえます。我々は常にこれを身近に置き、振り返るようして下さい。

人間としての原理・原則(人に言う場合)

社長塾 再スタート

コロナ禍の中で、中止をよぎなくされた社長塾も再開することができました。合計8クラスで延べ149名でのスタートです。

イナテックの企業理念の原点は、『稻盛哲学』をベースしております。特に、『人間として正しい考え方』を常に追求・探求することが大切なことです。

心の中に何もしないとすぐに雑草が生えてきます。だから常に雑草を抜くこと。そして常に心に栄養を与えることによって、素晴らしい花は開花するのです。

「雑草を抜き、常に心に栄養を与える」とはどういうことか。それは、常に『良書』に触れ、そして自分の頭で考え、『反省』をし、

- 一、人のものを盗まない
- 二、嘘をつかない
- 三、人を騙さない
- 四、約束を守る
- 五、弱い者いじめをしない

人間として正しいかどうか(自分自身に対して言う時)

白洲次郎 プリンシブル(原理・原則)

イナテックの顧問である、『かがやきグループ』様の経営者勉強会で、白洲次郎氏の実娘さんのお話を聞くことができました。その時に説明された白洲次郎氏の考え方を紹介いたします。

- 一、嘘をついてはいけない
- 二、人に迷惑をかけてはいけない
- 三、正直である
- 四、欲張ってはならない
- 五、自分のことばかり考えてはならない

ゴルフ場のレストランやキャディさんに威張るな

白洲次郎のダンディーとは

- 一、言い分けを言わない
- 二、嘘を言わない
- 三、ユーモアである
- 四、弱者をいじめない
- 五、そこそこかっこいい

白洲次郎(1902—1985)

1902(明治35)年、兵庫県芦屋の実業家の次男として生まれる。神戸一中卒業後、イギリス・ケンブリッジ大学に留学。帰国後は英字新聞記者を経て商社に勤務するが、どこか稻盛哲学と同感できるところがあるよう思います。

稻盛氏は白洲次郎氏と同じく「原理・原則」を大切にしている。稻盛氏は四書五經を始めとする良書を読み実行してみえる。

白洲次郎氏は、イギリス留学の経験からジエントルマン精神を学んでみえた。そんな共通点があるのでないかと私は考えています。

『稲垣良次メモ』より(1996年度版)

わが家の家訓 福井正憲(株)福寿園社長
「つもり十訓」

- 一、多いつもりで 少ないのが分別
- 二、あるつもりで ないのが財産
- 三、ないつもりで あるのが借金
- 四、深いつもりで 浅いのが知恵
- 五、浅いつもりで 深いのが欲
- 六、高いつもりで 低いのが見識
- 七、低いつもりで 高いのが腰
- 八、儲けるつもりで 損するのが商売
- 九、飾るつもりで 剥げるのが嘘
- 十、隠すつもりで 頑れるのが悪事

1996年に当時船井総研で学んだ一節です。

すばらしく考えられたものは、いつの時代でも色あせないものだということ。

稻盛和夫氏も白洲次郎氏も、原理・原則を大切にし、しない心身を鍛えてみえた。

福寿園の社長も自分の視察や世の中を良く見てみえる。

「つもり十訓」が完成し、家訓として残してみえる先輩諸氏を見習い、一生実行せねばならぬと学ばせていただきました。

イナテツクも常にしない自分に帰るよう『人間として正しい考え方』の探求をして参ります。

社長塾再スタートに際し、思う次第です。

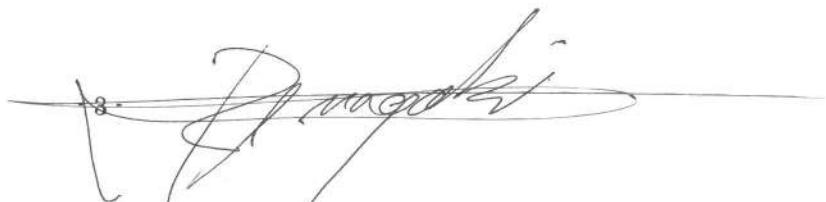
菜根譚後集

九〇

斗室中、萬慮都捐、說甚畫棟飛雲、珠簾捲雨。三杯後、一真自得、唯知素琴橫月、短笛吟風。

斗室の中、万慮都^{すべ}て捐^{すけ}つれば、甚^{なん}の画棟^{えいとう}に雲を飛^とばし、珠簾^{じゅれん}を雨に捲^{まき}くを説かん。三杯の後、^四

一真自得すれば、唯^{たゞ}、素琴^{そきん}を月に横たえ、短笛^{たんてき}を風に吟^ぎずるを知^しるのみ。



社員の皆様へのメッセージ

さい、いつか性格になるから。性格に気をつけなさい、いつか運命になるから。

「聖女マザー・テレサ」(千本、2023)

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣 良次

2023. 8
No.360

我々も、ついネガティブになりマイナスな言葉を発してしまうことがあります。それを

“失言”と言つて撤回される方もいますが、その人の心のどこかにそのような考え方があるから口から出でてしまうものと考えます。火の気のないところに煙は立ちません。

マザー・テレサの言うように、常に、

“言葉に気をつける”そうすると行動が変わつて“連”がついてくる。まさにその通りと考えます。

良い本を見つけました。我々が師と仰ぐ稻盛和夫氏を動かした“千本氏”的話です。

京セラの稻盛さんを中心第二電電からKDDIの創業を成し遂げた人達の実話です。今回、稻盛氏から学ばれた事を紹介させていただき、イナテックの現実を考えました。

最初に水に飛び込む

「ファーストペンギン」になれるか

「思考に気をつけなさい、いつか言葉になるから。言葉に気をつけなさい、いつか行動になるから。行動に気をつけなさい、いつか習慣になるから。習慣に気をつけな

工サをとりに海に飛び込む時も同じで、群れは互いにけん制するような仕草を見せるだけで、最初の一羽が飛び込むまで行動を起こさない。

西洋のことわざに「卵を割らないオムレツはつくれない」というのがあります。私はその卵を最初に割ったおっちょこちよいのピエロであると同時に、勇気あるフ

逆にいえば、シャチやヒョウアザラシといつた天敵がいるかもしれない未知の海上に真っ先に飛び込む一羽、すなわち

“ファーストペンギン”的勇気、果敢なチャレンジ精神、そのベンチャースピリットは、称えられてしかるべきものなのです。

(千本、2023)

イナテックの社長塾でよく話すのは、例えば熱中症で倒れた人や仲間がいたとします。

その時、一步前へ出て応急処置を即するか、一步下がつて皆の様子を見てしまうのか、答えは一つ。率先して、まず一步踏み出して行動すること。その行為が仲間の生命を助け救うことになるからです。イナテック社員は常にイメージトレーニングをすることによって、行動することが出来ると信じています。

アーストペングンであつたのかもしれません。(千本、2023)

い』とやらない・やれない事ばかり言つてゐる人がいます。

まずはやってみて、失敗しても良いではないですか。『失敗も前進』の一つなのです。何もしないのは『ゼロ』。失敗はイチなのです。さあイナテック社員諸君！行動しよう。

「迷つたら進む」を信条に人生を歩む現状維持は後退である、と言うビジネス上の教訓がありますが、もしそうなら、その現状を保つためだけにも少しの前進が必要になってしまいます。

常に少し前へ進んでこそ、現状維持も可能になる。すなわち、迷つたら（迷わなくとも）一步でも前へ進まないと、その場にとどまることがすらできないのです。

(千本、2023)

「やつてみるのは学ぶことにまさつている」(スイスの哲学者ヒルティの言葉)。動けば、私たちはそれだけ答えに近づくのです。

まして、それが生きたビジネスの世界のことであれば、机の前で理屈をこねまわしていくても、いい答えは見つかりません。

イナテックもややもすると、『今までいい』『変えるのは嫌だ』『変えるのは面倒くさい』等々聞こえてくることがあります。この千本氏の言うように「迷つたり・迷わなくとも一步前進」これに尽きると思います。行動する前から、『ああでもない、こうでもな

かれる。(千本、2023)

イナテックでよくあるのは、例えば不良対策などをしていることです。なぜかと言ふと『真因が明確でない』現象のみで対策と銘打つてゐるのです。

『現場を見たか』と言えば、現場を見ていない。「機械をバラして観察したか」と言えば、やつてない。「どれくらい汚れて作動不良を起こしているのだ」と聞けば、分かりません。これらすべて現場を『観』ていない。

ただ『見』ているだけなのです。

今一度、『答えは現場にある。最適解は行動から』を教訓に実行しよう。

「これはいけ」』という直感が的中するのはなぜなのか

直感やひらめきについては、いろいろな意見があります。単なる偶然で虫の知らせのようない非論理的なものにすぎないといふ人もいれば、知識や経験の蓄積のなかから瞬間にすくいとられる英知の断片のようなものではないかという人もいる。

あるいは、それはまさに天からの

啓示＝天啓であり、だからこそ直感というものは物事の本質に最短距離・最短時間で到達できるのだという人もいます。

個人的には、それは人間の「よい心・よい行い」に反応して、天が送ってくれるシグナルのようなものだと考えています。

たとえば、世のため、人のためにという利他の心、社会貢献のために大きな目標を果たそうとする高い志。そうしたよい心や正しい行いのありようには「大きな意思」があり、それに反応して、私たちに進むべき方向や問題の解決策などをちらりと垣間見てくれる。それが直感であり、ひらめきであるのではないかと思うのです。(千本、2023)

その上での直感・五感(目・耳・鼻・舌・触)を大切にするとともに直感・五感を常に磨いておく必要がある。つまり自分で『仮説を立て検証する』癖付けをすることによって磨かれるものなのです。

それが「最短距離・最短時間で到達」できることにつながることだと思います。

今イナテックにおける両利き経営にもスピードが必要条件だと考えております。もつともっとスピードを上げるためにも自分の頭で考え方行動を起こす。『ファースト。』
ギン』になることと同義語です。

参考文献

千本偉生(2023)『千に一つの奇跡をつかめ!』

サンマーク出版

我々の今描いている構想は間違っています。自身を持つ一步前へ行動しようではありませんか。

菜根譚後集 九一

私が思うに、直感は大切にして欲しい。但し単なる思い付きではなく、千本氏が言つてみえる「知識や経験の蓄積のなかから瞬間にすくいとられる英知の断片」ではないかと思います。何も知識のない人は、せいぜい沢山の情報を頭に叩き込み訓練が必要があると思います。

萬籟寂寥中、忽聞一鳥弄聲、便喚起許多幽趣。萬卉摧剝後、忽見一枝擢秀、便觸動無限生機。可見、性天未常枯槁、機神最宜觸發。

万籟寂寥の中、忽ち一鳥の弄声を聞けば、便ち許多の幽趣を呼び起こす。万卉摧剝の後、忽ち一枝の擢秀を見れば、便ち無限の生機を触れ動かす。見るべし、性天未だ常には枯槁せず、機神最も宜しく触発すべきを。

万籟寂寥の中、忽ち一鳥の弄声を聞けば、便ち許多の幽趣を呼び起こす。万卉摧剝の後、忽ち一枝の擢秀を見れば、便ち無限の生機を触れ動かす。見るべし、性天未だ常には枯槁せず、機神最も宜しく触発すべきを。

社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

2023. 9
No.361

答えを知っている人はさらにその上をいく。(ジョン、2023)

ンを打つてやろうなどとは考えない。要するに、デッドボールを受けずに試合が終わればいい、というわけだ

リーダーはこういう姿勢であつてはならない。リーダーたる者は、仕事をやり通すだけでなく、毎日、それ以上のことを実行する必要があるのだ。(ジョン、2023)

代表取締役社長 稲垣 良次

2023. 9
No.361

私が「朝令暮改」のようなことを言うことがあります。それは「より良くしたい」「今日より明日」「明日より明後日」の思いからなのです。『現状維持は後退である』その通りだと思います。

イナテックで言えば、なぜなぜを5回繰り返せ」とトヨタ生産方式で言われている」と全く同じです。そして自分の頭で考え「仮説」を立て「検証」してみる。それでもう一度「なぜだろう」と考えることなのです。

『人の上に立つために本当に大切なこと』
ジョン・C・マクスウェル 著

最近では、"ChatGPT" のようなものが出てきて、何も考えずに、まず検索してしまい、その通りに実行してしまう。だから、次の「なぜ、どうして」が出てこない。欧州で最近 ChatGPT 通りに誘導されて自死してしまった人がいるようです。

右記タイトルの本を見つけました。
リーダーシップについて私共が参考になると同時に、イナテックとの比較で考えてみたいと思います。

本当に有能な人は、
タイミングを選ばない

まずは、自分の頭で考え、ChatGPT はあくまで参考にしなければならない。生成AI は、倫理感も人間感も無いのですから!

現実は 5S・2S など手を抜くと観面に現場は乱れ汚れます。それでも諦めず、実行するしかない。そうすると現場も綺麗になり、原価低減が出来ます。そして社員一人ひとりが成長します。その "社員の成長" こそが「イナテックの社会貢献」なのです。

秘訣は「それはなぜだ」と自問することだ。「それはなぜだ」という問い合わせに対する『とにかく精一杯やりさえすればいいんだ』という気持ちに陥りやすい。ホームラ

・人びとを鼓舞する

非常に有能なリーダーは、高いレベルで仕事をするだけではない。彼らはまわりの人びとを鼓舞して、高いレベルで仕事をするよう働きかける。人付き合いのうまさだけを頼りに生き残る者もいるが、有能なりーダーはそうした技術に加えて、自分が率いる組織を卓越した影響力のある組織にまで引き上げるために高い力量を発揮する。(ジョン、2023)

ん(部長さん・課長さん)にデジタル写真で、何も言わず提供させて頂こうと考えております。多言は皆さんを多忙化してしまうと考へております。皆さんが気づいていただければ良いことなのです。

皆さん当当事者意識を持って仲間と運営していくイナテックを願っています。

・勇気は、「この人についていこう」という人びとの気持ちをかき立てる

「勇気は伝染する。勇敢な人物が断固たる態度をとると、人びとの背筋はしやんとする」。誰かが勇気を示すと、それを見ていた人びとは勇気づけられるものだ。リーダーが勇気を示すと、それは人びとを鼓舞する。そして、「このリーダーについていこう」という気持ちをかき立てる。

最後に、これからは、この会社(イナテック)をどうしたら良いのか、どうすべきなのか、自分たちの頭で考えてみて下さい。

その時のポイントは

- ・苦しい時、楽な時には苦しい方を選ぶ
- ・高い目標か低い目標かの決断時には高い目標を選ぶ

これから私は皆さんの「フォロー」に徹しようと考へています。私の目で見た現場を皆さ

(ジョン、2023)

・正しい方を選ぶ

これを実践するのは、私(社長)の役目なのです。補給品の話もしかり。どんどん補給品が増殖し、以前廃棄処分した時も、「本当にこれで良いのか」との提案であった。しかし、補給在庫と製作の仕組みまで私の“力”では改革できなかつた。そして今まで、補給品ラインの撤去問題や、製作方法について問題を表に出す使命がこの私(社長)にはあるのです。誰がやるのですか。答えは『社長』です。

そのためには何が正しくて、何が出来ていなかを明確にし、正しい方向へ導くのが私(社長)の仕事なのです。全ては私の責任なのです。

そして我々は、

『人間として正しいかどうか』

一、嘘をついてはいけない

二、人に迷惑をかけてはいけない

三、正直であれ

四、欲張ってはならない

五、自分のことばかり考えてはならない

以上です。

参考文献

ジョン・C・マクスウェル(2023)

「人の上に立つ」ために本当に大切なこと

ダイヤモンド社

皆さんの頭で考え実行して下さい。結果については全て、私(社長)の責任ですから。
皆さん“苦”を楽しんで下さい。

それが皆さんの成長です。

菜根譚後集

九二

白氏云、不如放身心、冥然任天造。晁氏云、不如收身心、凝然歸寂定。放者流爲猖狂、收者入於枯寂。唯善操身心的、柵柄在手、收放自如。

白居易は言う「身心を自由に解き放つて、深く自然のしわざのままに任せきるのがよい」と。
また、晁補之は言う「身心をきびしく取り締まって、集中して禪定に入るようにするのがよい」と。前者は解き放つ度を過ごすと氣違ひじみた行動になり、後者は取り締まる度を過ごすと干か
らびた行動になる。そこで(主体性を確立して)、身心をよく扱いこなす者だけが、しっかりと要
点を押さえて、收めるも放つも自由自在に操ることができる。



社員の皆様へのメッセージ

大きな志を持つこと
— 気高く、素晴らしい夢を描き、
追い続ける

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣 良次

2023. 10
No.362

明朗

イナテックに当てはめると、自動車業界が100年に一度の大変革期に来ている今は、とても苦しい状況であります。この時こそ、『努めて明るい考え方』をすべきなのです。

人生とはすばらしい希望に満ちているものです。

常に夢を描くことを忘れない、

ロマンティックで

明るい「考え方」を持ち続けていれば、未来は開けるのです。

ガソリンA/Tが減産する中、次の手としては何をせねばならないのか、ガソリンA/Tを大切にしながらも、イナテックの切削+鋳造技術も生かし他分野に挑戦することも大切なことです。

この『社長メッセージ』も1993年9月から始め菜根譚の詩集が全て終えるのでそれで最後にいたします。本来ですと2022年で終了の予定でしたが少しダブりが発生したので2027年3月号で終了いたします。通しNo.でいくとNo.403号で終わる予定です。なんと34年間皆様に読んでいただくことになり、ありがとうございます。残りも宜しくお願ひいたします。

今からの約3年間は、故稻盛和夫氏の『考え方』と『成功』と『失敗』の法則』から私が

常日頃会社の出来事を通して学んだこと、考えたことを、記させていただきます。
宜しくお願ひいたします。

憎んだり、妬んだりしてはいけません。そんな感情を抱いたり、ましてや人を恨んだり、

も、自分の人生や会社の将来を絶対に悲観的に見てはならない」「これから的人生は、きっと明るく開けていくはずだ」「会社はこれから必ず発展するのだ」と信じる。そのような、明るい考え方を持つべきです。

決して不平不満を言つたり、暗く憂うつな人生を歩んでいる人は、必ず明るい考え方をしています。他の人であれば、災いだと感じるような境遇にあっても、

素晴らしい人生を歩んでいます。他人であれ

それを前向きにとらえ、自分を成長させてくれる好機として感謝することができま
す。そして、そのように明るくとらえるこ
とで、実際に人生も好転していきます。

世の現象はすべて、自分の心、考え方が
招いたものです。心の有り様、つまり考
え方次第で、人生も仕事も結果は一八〇度違
つたものになります。とても単純なことで
すが、未来に希望を抱き、明るく積極的に
行動していくことが、仕事や人生をより良
くするための第一条件です。

(稻盛、2022)

また苦しい時こそ、前向きにとらえ実行す
れば、必ず自分の成長の一助となります。そ
して、その積み重ねが素晴らしい人生に繋が
ると信じております。

世の中には、見事に物事をネガティブに考
え、常に不平不満を言う人が沢山みえます。
そんな人たちの仲間入りをするのではなく、
明るく前向きな人たちと交流して下さい。必
ず運が付いてきますし、皆さんの“力”とな
ります。正しく「自己成長」なのです。

それらを与えてくれた仲間や仕事に対し
感謝すべきなのです。人は一人では生きてい
けない生き物なのです。だから、お互い明るい
考え方を持つことにより、心の有り様が仕事
や人生を豊かにしてくれると考えておりま
す。

イナテック社員の皆さんも常に明るく前向
きな考え方を実践し、明るい未来を創造し
ましょう。必ず実現します。

我々が考えなければいけないことは、
“自分の心”をどのように前向きに明るく
するか、ということです。
私はズバリ！学ぶしかない、と思つていま
す。

つまり、ご紹介しているような稻盛さんの書

かれた『考え方』の本を読むことだと私は思
っています。学びなくして成長はありません。
先達はいっぱいみえます。その先達から学ぶ
ことしかないと私は思います。

菜根譚後集 九三

當雪夜月天、心境便爾澄徹。遇春風和氣、意界亦自冲融。造化人心、混合無間。

雪の積もった明月の夜には、心境も(その雪月の夜のように)、清らかに澄みとおるものである。
また、のどかな春風に吹かれると、気持ちも自然に和らぎなごむものである。このように、自然と
人間の心とは、少しのすき間もなく、全く一つである。

- 2 - 

社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣 良次

2023. 11
No.363

まず「こんな人生を歩みたい」「将来こんな人間になりたい」「会社をこのように成長させたい」という願望を持つことが必要です。

あらゆる艱難辛苦にも挫けず、岩をも通すような一念でやり遂げてみせる。そのような、強く気高い思いを抱くことが、成功の源です。（稻盛、2022）

『考え方』

稻盛和夫著

大きな志を持つこと

—— 気高く、素晴らしい夢を描き、
追い続ける

我々や皆さんにとつても同じ事が言えます。自分自身のライフプランを考えてみて下さい。意外と漠然としていて、ただ働いているだけ、が多いかもしれません。

稻盛さんの言われるように『強く気高い思い』が必要ではないでしょうか。

自分の可能性をひたすら信じ、実現することのみを強く思いながら努力を続けば、いかなる困難があつても、思いは必ず実現します。

自分の可能性をひたすら信じ、実現することのみを強く思いながら努力を続けば、いかなる困難があつても、思いは必ず実現します。人間の思いは、私たちの想像を超えた、凄まじいパワーを秘めています。それを実現する方向へ自分を向かわせてくれます。（稻盛、2022）

願望を潜在意識に浸透させるには、寝ても覚めても、繰り返し考え方抜くことが必要です。常にその願望のことだけを、凄まじい気迫で考え続ける。すると、潜在意識は、たとえ寝ているときですら働き続け、願望を実現する方向へ自分を向かわせてくれます。（稻盛、2022）

世の中、『運が良い』とか、『運が悪い』とかよく言われます。私は、『運』というものは、全ての皆さんの中に平等にやつて来ているのだと思います。希望が叶うか叶わないかは稻盛さんの言われる『寝ても覚めても、繰り返し考え方抜く』これが出来る人にしか

“運”は掴めないと私は思っています。「念ずれば花開く」「一滴の水は岩をも碎く」等々昔から言われております。神様は常に一所懸命やつている人達を見て下さっています。

我々はさもすると、実現するには難しい問題があるとか、すぐに後ろ向きに考えてしまいますが、やはり自分の思いを大切に、前向きにプラス発想することが大切だと思います。だからこそ成就するということです。

もう一つは“会社としての夢”イナテックの夢を語らねばならない。それはTOPの責任なのです。

「新しき計画の成就是ただ不屈不撓の一心にあり。さらばひたむきにただ想え、気高く、強く、一筋に」

どんな困難が立ちはだかっていようと一心不乱に思い続けることが重要だ。

「さらばひたむきにただ想え、気高く、強く、一筋に」（稻盛、2022）

菜根譚後集 九四

文以拙進、道以拙成。一拙字有無限意味。如桃源犬吠、桑間鶴鳴、何等淳龐。至於寒潭之月、古木之鴉、工巧中、便覺有衰颯氣象矣。

文を作る修業は拙を守ることで進歩し、道を行なう修養は拙を守ることで成就する。この拙の一字に限りない意味が含まれている。「桃の花咲く村里で犬が吠え、桑ばたけの間で鶴が鳴く」などというのは、なんとすなおで味わいのある文章であろう。これに対して、「深く澄んだ淵に映る月影、枯れ枝に止まっているからす」などというのは、（配合の妙は）いかにも巧みではあるが、かえって生氣のない寂しい趣を感じる。

- 2 - 